

平成 30年10月26日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市木曾川町里小牧本茅場 97-9

団体名 イタセンパラ生息地保存会

代表者 職・氏名 代表 佐塚 篤

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	雀のお宿公園の整備		
2 事業の分野 〔主たる分野を一つ 選択し、○で囲んで ください。〕	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	72,000円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	132,000円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	108,000円
当該事業によって得られる収入 (c)	0円
支援金交付申請額※ 上限: 「(b) × 2 / 3」 または 「(a) - (c)」 のいずれか高くない方	72,000円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

様式2 (第5条第1号関係)

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	イタセンパラ生息地保存会		
市内事務所の所在地	〒493-0005 一宮市木曾川町里小牧本茅場97-9		
代表者職・氏名	代表 佐塚 篤		
設立年月	平成28年 1月	構成員の人数	38人
U R L	http://		
連絡先	(担当者氏名) 佐塚 篤		
※この申請に関する問合せに対応できる方	電 話	090-5115-5770	F A X 0586-87-3371
	E-mail	sazuka_jpn@ybb.ne.jp	
団体の目的	雀のお宿公園の整備とイタセンパラの保護		
主な事業内容	<p>*雀のお宿公園西の草刈、雑木の伐採。 *イタセンパラの保護と、生息地の湾処、石貝を守るための清掃活動。 *公園から湾処までの散策路の整備、花壇の設営。 *市公園緑地課に対しサイクリングロード、木曾川散策路の早期実現の推進。 *里小牧を代表する「雀のお宿」は虚弱児の養育施設の先駆けであるため、創設者野田素峰、命名者の北原白秋の顕彰碑の建立（支援者野口雨情、名取泉水、柳原白蓮などは添え書き）実現。 *ハクチョウの飛来地の保全。（毎年11月末から翌年2月末まで）</p>		
主な活動の実績	平成30年1月27日 総会 平成30年3月10日 30年度 運営委員会 （毎月第4土曜日7時～9時を活動日として実施） 平成30年8月 雀のお宿野外音楽祭 開催決定 平成30年10月7日 第1回雀のお宿野外音楽祭		
今年度予算額	124,500円	昨年度決算額	144,000円
条例第2条第3項に掲げる要件について	<input checked="" type="radio"/> すべて満たしている ・ <input type="radio"/> 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有（補助金等の名称： _____） ・ <input checked="" type="radio"/> 無		

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

様式3 (第5条第3号関係)

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

団体名	イタセンパラ生息地保存会
事業の名称	雀のお宿公園の整備
事業の内容	<p>(1) 実施期間 (準備期間や後処理期間も含めてください) 平成 31 年 4 月 1 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日</p> <p>(2) 実施場所 木曾川 (一宮市木曾川町里小牧地区) 雀のお宿公園 (通称)</p> <p>(3) 受益対象者 一般市民他雀のお宿公園利用者</p> <p>(4) 実施体制 毎月 1 回、(第 4 土曜日) 会員及びボランティア有志の参加で実施する。</p> <p>(5) 具体的な内容 公園周りの草刈り及び清掃 樹木の枝打ち 雑木の伐採植樹 〃 散策路の整備 野鳥の保護 白鳥飛来地の保全 (餌つけ場の整備)</p>
事業のふりかえりとその生かし方	<p>整備終了後は市内、近隣の市町の住民が気楽に楽しめる公園、子供会のキャンプ、家族や仲間たちの BBQ もできる集いの場所を目指します。</p> <p>また、雀のお宿 野外 音楽祭を開催することで 雀のお宿の歴史についての認知度を高め、イタセンパラの保護や、コハクチョウの飛来地としての知識を広めることが出来た。この地の自然を守り 歴史を知ること自分たちが住む町の誇りと愛着が深まる様にしたい。</p>

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。

備考 2 ページ数は 2 ページまでとする。

<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>雀のお宿（公園）は一宮市花池出身の野田素峰が虚弱児養護施設として創設したもので、日本の養護教育施設の始まりです。</p> <p>支援者の、北原白秋、野口雨情、名取春仙、竹久夢二、岡本一平（太郎の父）NHKの朝ドラで知られた柳原白蓮も度々訪れた地です。</p> <p>雀のお宿の命名は北原白秋です。</p> <p>雀のお宿公園に接する木曾川には日本固有のイタセンパラが生息します。淀川、富山の万尾川、木曾川の3か所に生息が確認されていましたが、現在の生息は木曾川（里小牧地区）に限定されつつあり絶滅が危惧されています。</p> <p>私たちは地元住民として、雀のお宿を中心とし環境の保全、保護を行い、イタセンパラの住む「雀のお宿」公園として、誰にも親しめる憩いの地を目指します。</p> <p>さらに、冬季は多くのハクチョウの飛来地として迎えることが出来、野鳥の観測も出来る自然の「宝庫」公園を目指します。</p> <p>そこで、今回の申請では、公園の整備を行います。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>木曾川の自然環境を守り、絶滅危惧種のイタセンパラの保護と生息地、石貝を守る活動、雀のお宿公園の整備事業は、地域住民はもとより一宮市が後世に受け継いでいかなければならない大変有意義な活動である。</p> <p>未来の一宮市をより自然豊かなまちにするために、必要経費を公費で負担することは当然の理と考える。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p> <p>4月～3月</p>	<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回、第4土曜日に会員及びボランティア有志約20名で2時間の作業を行う。（7時から9時） ・作業は、季節や状況に応じて公園内の清掃、湾処周りの草刈り及び清掃、樹木の枝打ち、雑木の伐採、湾処周り散策路の整備を行う。

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 イタセンパラ生息地保存会

事業の名称 雀のお宿公園の整備

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	72,000	
事業収入	0	
自主財源	60,000	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	132,000	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	0	
旅費	0	
印刷製本、消耗品費	63,000	63,000
食糧費	24,000	0
通信費、手数料	500	500
備品費	32,500	32,500
人件費	0	0
使用料、賃借料	12,000	12,000
その他		
計	132,000	108,000

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳※1
	支援金算出額 (円)	
報償費	0	
	0	
旅費	0	
	0	
印刷製本、 消耗品費	63,000	<ul style="list-style-type: none"> ・インク・コピー用紙等 7,000 円 ・剪定ばさみ 3,000 円×2=6,000 円 ・草刈り機燃料代 5,000 円 ・樹木消毒用薬品代 5,000 円 ・草刈り機替え刃 2,000 円×20 枚=40,000 円
	63,000	
食糧費	24,000	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者お茶代 @100 円×20 人×12 回= 24,000 円 (0 円)
	0	
通信費、 手数料	500	<ul style="list-style-type: none"> ・切手代等
	500	
備品費※2	32,500	<ul style="list-style-type: none"> ・電動草刈り機 32,500 円 (雑草の刈り取りの為)
	32,500	
人件費	0	
	0	
使用料、 賃借料	12,000	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒用タンク車賃貸料 6,000 円 ・水やり用タンク車賃貸料 6,000 円
	12,000	
その他		

※1 一部が「支援金算出額」となる場合は、その該当分のみを () 書きで再掲してください。

例) スタッフ費用 @1,000 円×5h×2 人=10,000 円 (@900 円×5h×2 人=9,000 円)

※2 備品費を計上する場合は、内訳欄に購入理由も記載してください。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。